

栗山町まちづくり 100人委員会だより Vol.2

栗山町まちづくり100人委員会 委員長 尾崎 政春

「栗山町まちづくり100人委員会」は、町民の皆さんの意見を直接行政に届ける組織として昨年の3月に活動を開始し、間もなく1年が経過しようとしています。ここでは、これまでの活動の概要をお知らせするとともに、町民の皆さんが私共の活動にご参加くださるようお誘いします。

活動経過

1. 現在の委員数は59名です

当初は55名の委員でのスタートでした。多少の増減はありましたが、100人にはまだ遠い状況にあります。

2. 分科会活動は活発です

活動の原点となる分科会（6分科会）では、早い段階で各分科会のテーマを決定し、月1回のペースでそのテーマに沿った協議を進めています。現在では、いくつかの具体的内容が集約され、提言書の策定に向けた検討も進んでいます。

3. 運営委員会での厳しい協議

運営委員会は、各分科会の座長がそれぞれの分科会における協議内容を報告し、その内容について検討する場としてほぼ隔月で開催しています。時には、各分科会の協議の方向性に関する厳しい意見も飛び出し、100人委員会の全体的な方向付けを行う場としても機能しています。

4. 全体会を3回開催しました

全体会は100人委員会の委員全員が参加し、最終的な意思を決定する場です。第2回全体会では会議の進め方や100人委員会のあり方に関する意見が提起され、その後の分科会や運営委員会での検討課題としてきました。

第3回全体会と町長との懇談会から

1月25日に第3回全体会を開催し、これまでの活動経過などが報告され、それらが承認されました。また、全体会の終了後、町長との懇談会を開催しました。

1. 全体会での報告内容

- 委員数や各種委員会の開催状況が説明され、承認されました。
- 各分科会における協議の進捗状況が以下のように報告され、承認されました。
 - ア 各分科会、運営委員会等が定期的開催され、委員会の主旨に沿った協議が展開されていること。
 - イ これまでの成果として、指定管理者制度に関すること、ごみ処理方法の変更に関すること、蝶の館の建設に関すること、エコビレッジ湯地の丘に関すること等で、提言書の策定に向けたまとめが進んでいること。



2. 町長との懇談会

町長の、今後の100人委員会の活動に期待しているとの挨拶で始まった懇談会では、前記イで提言書の策定を準備しているとした項目について、町長の考え方が具体的に示され、それに対する活発な意見交換がなされました。今後も、提言書の策定を契機とした意見交換が進むことを期待させた懇談会でした。

各分科会から皆さんへのメッセージ

みんなが 主役のまち

「みんなが主役のまち分科会」は、11名で活動しており、現在「指定管理者制度」について本年4月末までに提言書を策定するべく協議を進めています。5月以降には、分科会の柱に掲げている「住民自治基本条例」策定に向け活動していくこととしておりますので、多くの方々よりご意見を頂き、住民目線を忘れずに協議を進めたいと考えていますので、今後ご協力をお願いいたします。

人と自然に やさしいまち

豊かな自然に囲まれた「ふるさとくりやま」を、より良いまち、魅力あるまちに発展させるため、あらゆる分野からみんなで意見を出し合い、より良いまちづくりにと話し合いを進めています。現在は分科会の人数は少ないのですが、皆さん思い思いの発言をしながら、時には実態の見聞のために現地に出向いて、行政の取り組みの説明を受けて、意見交換をしたりしています。私たちの分科会に参加して自由な意見交換をしてみませんか？

安心して 暮らせるまち

私たちの分科会では、「健康づくりの推進」について、他の市町村に比べて受診率が低い栗山町の特定健診の現状を踏まえ、改善への足がかりを得るために、「特定健診に関するアンケート調査」の実施を試みます。また、「地域医療体制」について、栗山町の医療体制について「通院の足」の確保をポイントに、近隣の事例を参考にしたり予約運行バス（デマンドバス）の試行経過を見ながら、町営バス運営のあり方を提言に結び付けたいと考えています。

人々が 輝くまち

私たち「人々が輝くまち分科会」では、社会教育というとてもそ野の広い分野から「体験活動」というキーワードをピックアップし、テーマを「ふるさとくりやまで輝く体験活動の充実」として分科会を進めています。今は「栗」を通しての体験（植樹、収穫、もちろん味わう！）に絞り込み、どのように実現させていくかという議論をしています。自由な発言は保証しますので、今からでも多くの委員さんの参加を歓迎いたします！

元気で 活力あるまち

100人委員会の会則の前文で「このまちのすばらしさと、可能性を伝えていきたい」とあります。伝えるために一番大切なことは「知ること」です。そこで協議テーマとして「町民自身がこのまちを知り、そのすばらしさを町外へ発信する」としました。しかし、会議を重ねるうちに「やらなければならないこと」と「やってみたいこと」の差に悩むことがあります。この2つをうまく結びつけることが、今後の大切な課題だと考えています。

快適で 安らぐまち

私たちの分科会では、「エコビレッジ湯地の丘」に対して、どのような形で栗山町に住宅を建て、住んでもらえるか、住民になってもらえるかを基本に、この町の人、風土、環境を感じてもらえるシステムづくりに取り組んでいます。また、「町営バス」に対しては現在、試験運行中のデマンドバスの利用者アンケートを基に利用者が使いやすい運行形態、利用者の目的を知り、その中で今後取り組まなくてはならない事柄を話し合っています。

まちづくり100人委員会の委員を募集しています！

まちづくり100人委員会は、町民皆さんの意見を行政に反映する組織です。日頃感じている身近な問題や疑問について、100人委員会の仲間とじっくり話し合ってみませんか？名前のとおり100人の組織となることができるよう、皆さんの応募をお待ちしています！

- 【参加資格】 町内に居住または通勤（学）されている方 ※会議は月1回程度、平日の夜間に行います。
【申込方法】 申込書に必要事項を記入のうえお申し込みください
（申込書は町ホームページでダウンロードできます）。
【申込先】 栗山町まちづくり100人委員会事務局
役場経営企画課内 電話 : 0123-72-1111（内線333）
FAX : 0123-72-3179
メールアドレス : gyouseikeiei-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

「指定管理者制度」に関するアンケート結果

栗山町まちづくり100人委員会 委員長 尾崎 政春

日頃より「栗山町まちづくり100人委員会」の活動にご理解を賜りましてありがとうございます。昨年3月に設立総会を開催し、以降、6つの分科会に分かれて、それぞれの課題に取り組んでいるところです。

昨年11月には、「栗山町まちづくり100人委員会」として初めてのアンケート調査を「みんなが主役のまち分科会」が行い、忙しい中多くの方にご協力いただきましたことに感謝を申し上げ、この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

多くの方からいただいた貴重なご意見を基に、4月末までに提言書にまとめるべく協議を続けておりますので、提言書がまとまりましたら別途ご報告させていただきます。

以降、アンケートの集計結果（一部ではありますが）を掲載させていただきます、ご報告とさせていただきます。

回答者の性別、年齢について

	性別				年齢					
	男	女	未記入	合計	～20代	30～40代	50～60代	70代以上	未記入	合計
人数(人)	91	28	20	139	1	24	75	32	7	139
割合(%)	66	20	14	100	1	17	54	23	5	100

アンケートは町内会・自治会長、文化連盟・スポーツ団体、指定管理者の施設利用団体の代表者および100人委員会委員等の計240名に配布し、139名より回答をいただきました。集計結果で、男性が66%、年齢が50～70代で77%と片寄っているのは、アンケートをお願いした方が各種団体の代表者が多かったということでしたので、ご理解いただきたいと思います。

指定管理者制度について知っていますか

単位：人

良く知っている	ある程度知っている	少し知っている	聞いたことがある	あまり知らない	全く知らない	未記入	合計
39	64	15	5	4	4	8	139

平成23年4月の指定管理者の業者選定について

単位：人

町内の事業者に限定する	町外の事業者を含めて検討する	専門性が求められる一部の施設に限り町外の事業者を含めて検討する	よくわからない	未記入	合計
41	10	66	13	9	139

カルチャープラザ「Eki」の指定管理者の業者選定について

現在、町営により運営されているカルチャープラザ「Eki」が、平成23年4月より指定管理者による管理運営が予定されています。このことについて自由記述という形にしたところ、多くの方が記述され57件のご意見をいただきました。

記述された意見を要約すると、指定管理とすることに「賛成」の方が38件（「出来れば町内の業者に」が大半）、「今までどおり町営で」が13件、「どちらでも」が6件と読み取ることが出来ました。これらの意見を基に、提言書に結び付けるべく分科会で協議を続けていきますので、ご理解いただきたいと思います。

指定管理者が運営する施設について

単位：人

No	指定管理者	施設名	指定管理者の施設だと知っている	H20.4より以前に利用したことがある	H20.4から以後に利用したことがある	町営の時に比べ管理面は				町営が良いと思う
						良い	変化なし	悪い	利用なし	
1	たかはしダリア	栗山公園	103	92	58	51	22	1	24	4
2		夕張川河畔広場	60	27	14	11	13	0	51	0
3	株式会社日東総業	南部公民館・南部地区町民センター	81	53	31	15	29	1	34	6
4		農村環境改善センター	83	62	45	25	32	1	30	4
5		開拓記念館・泉記念館	72	51	22	11	31	0	36	6
6		青少年会館	60	25	6	6	9	0	53	0
7		ファープルの森観察飼育舎	71	51	29	11	32	0	35	9
8		スポーツセンター	93	84	62	14	49	6	24	5
9		総合グラウンド	70	21	9	1	13	6	51	0
10	スイテック・マルエ・アトム 連合企業体	栗夢広場	63	25	11	8	16	2	41	1
11		栗山運動公園	67	34	21	10	19	3	37	0
12		ふじスポーツ広場	77	30	19	6	11	16	44	8
13		ふじ交流センター	64	13	13	4	11	3	50	3
14		町民球場	77	32	25	7	9	14	48	2
15		栗山公園球場	69	26	18	6	10	5	48	0
16		栗山公園弓道場	48	5	1	2	6	1	53	1
17		農村環境改善センターテニスコート	57	8	3	5	6	1	56	1
18		継立テニスコート	45	6	0	4	3	1	52	1
19		栗山水泳プール	69	29	9	9	9	2	50	0
20	角田水泳プール	60	13	2	7	4	1	54	0	
21	クリーンセンター株式会社	栗山ダムパークゴルフコース	91	66	57	19	36	13	23	3
22		御園パークゴルフコース	88	65	46	15	29	13	25	3
23	特定非営利活動法人くりやま	ふれあいプラザ	66	32	19	7	22	0	34	3
24		図書館	86	64	47	22	37	1	27	3
25	栗山地区連合会	勤労者福祉センター	72	58	45	26	27	1	31	3

「指定管理者制度への自由記述」について

指定管理者制度に関する自由記述に、66件のさまざまなご意見やご要望がありました。今回のアンケート結果に掲載しておりません自由記述でいただいたご意見については、今後の提言書策定に結び付けるべく、分科会で協議を進めていくことといたしますので、ご理解いただきたいと思います。たくさんのご意見、ご要望ありがとうございました。